

「集中治療室における薬剤師による抗菌薬適正使用に向けた取り組み」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2021 年 9 月 28 日から 2021 年 12 月 31 日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

近年、不適正な抗菌薬使用に伴う有害事象として、薬剤耐性菌とそれに伴う感染症の増加が国際社会でも大きな課題の一つに挙げられるようになってきています。1980 年代以降、新たな抗菌薬の開発は減少する一方で、新たな薬剤耐性菌の脅威が増加していることから、抗菌薬を適正に使用しなければ将来的に感染症を治療する際に有効な抗菌薬が存在しないという事態になることが憂慮されています。限りある抗菌薬を適正に使用することで、上記の事態を回避することが重要です。薬剤耐性対策として抗菌薬の適正使用が必要と考え、今回の調査を行なっています。

【研究の対象】

小倉記念病院において 2020 年 11 月から 2021 年 2 月までの 4 か月間に、ICU 専任薬剤師が実施した抗菌薬に関する薬学的介入を調査しています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、性別、体重、既往歴、診療科、診断名、血清クレアチニン値、白血球数、炎症反応、プロカルシトニン値、使用薬剤、用法用量、医師との協議内容、その後の経過などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者・友納 保幸の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為にを行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財

産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 薬剤部 担当者 友納 保幸

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）